

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部  
令和4年度 第1回代議員会 次第

日 時 : 令和4年5月12日(木) 19:00~20:00

場 所 : ZOOMにてWeb開催

1. 開会の辞: 萩原 芳幸 副支部長
2. 支部長挨拶: 築瀬 武史 支部長
3. 理事長挨拶: 宮崎 隆 理事長
4. 確認事項
  - ① 指名点呼: 江黒 徹 総務委員長
  - ② 関東・甲信越支部 令和3年度 第2回代議員会議事録 案 (資料1)
5. 議長選出: 片山幸太郎議長、渥美美穂子副議長
6. 議事録署名人選出:
7. 報告事項
  - ① (公社)日本口腔インプラント学会 本会会務報告  
井汲 憲治理事, 大久保力廣理事, 塩田 真理事, 萩原 芳幸理事,  
渡沼 敏夫理事, 築瀬 武史専務理事, 宮崎 隆理事長
  - ② 第41回関東・甲信越支部学術大会開催報告 萩原 芳幸 大会長
  - ③ 第12回支部学術賞受賞者について 小倉 晋 学術委員長 (資料2)
  - ④ 第12回支部学術シンポジウム準備状況 勝沼 孝臣 実行委員長
  - ⑤ 第42回関東・甲信越支部学術大会準備状況 栗田 浩 大会長 (資料3)
  - ⑥ 次期支部選出理事候補者・支部長候補者について  
小森 規雄 選挙管理委員長 (資料4)
  - ⑦ 選挙管理委員会からのお願い 小森 規雄 選挙管理委員長 (資料5)
  - ⑧ その他
8. 審議事項
  - ① 令和3年度支部事業報告(案)について 築瀬 武史 支部長 (資料6)
  - ② 令和3年度支部決算(案)について 樋口 大輔 財務委員長 (資料7)
9. 監事講評: 根岸 邦雄 監事 覚本 嘉美 監事
10. 閉会の辞: 渡沼 敏夫 副支部長

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部  
令和3年度 第2回代議員会 議事録 (案)

日 時 : 令和4年1月27日(木) 19:00~20:45  
場 所 : ZOOMにてWeb開催

代議員出席者(90名):  
委任状提出者(10名):  
オブザーバー(6名):

1. 開会の辞: 萩原 芳幸 副支部長より開会のご挨拶があった。
2. 支部長挨拶: 築瀬 武史 支部長より、会務運営へのご協力の御礼や院内感染対策に留意される旨など、ご挨拶があった。
3. 理事長挨拶: 宮崎 隆 理事長より、50周年記念紙の発行や専門医制度の広告に関してなど、ご挨拶を頂戴した。
4. 確認事項
  - ① 指名点呼: 江黒 徹 総務委員長より、出席者90名・委任状10名であり、過半数を超えることから本代議員会は成立する旨、報告された。
  - ② 関東・甲信越支部 令和3年度 第1回代議員会議事録(案) 江黒 徹 総務委員長より、資料1について確認があり、修正が必要な際は一週間以内に連絡してもらおうこととした。
5. 議長選出: 支部規定により、片山幸太郎先生が議長、渥美美穂子先生が副議長に選出された。
6. 議事録署名人選出: 伊藤太一先生、熱田互先生が提案され承認された。
7. 報告事項
  - ① 日本口腔インプラント学会 本会現況報告  
井汲 憲治理事: 用語委員会委員長より、特に進展はないことを報告された。  
大久保力廣理事: 試験委員会委員長より、1月9日にケープレ試験を無事に終了し、専門医試験は3月20日に予定している旨、報告された。  
塩田 真理事: 医療・社会保険委員会委員長より、診療報酬改定に関して学会から提出した2つの提案は、審査対象とはなったものの採択はされなかったこと等、脱タバコに関する広告が出されること等、報告された。  
萩原 芳幸理事: 国際交流委員長より、コロナ禍において現在は具体的な活動

はできていないこと、機関誌である IJID はインパクトファクターも取得され順調であるが、運営における金銭的負担が大きくなっており今後の対応が検討されている旨、報告された。

渡沼 敏夫理事：専門歯科衛生士委員長より、蔓延防止措置となったことから、専門歯科衛生士試験は Web で開催することになった旨、報告された。

築瀬 武史専務理事：本年度も指導医試験、専門医試験を行うこと、広告可能な専門医制度設計に関して関係機関と継続的に協議している旨、報告された。

宮崎 隆理事長：50周年記念式典を5月に開催すること、本部大会は52・53・54回まで会場が決定していること、教育研修としての専門医技術向上講習会はオンラインを継続していくこと、財務状況はとても良いこと等を報告された。

② 第11回支部学術シンポジウム開催報告

小倉 晋 大会長より昨年5月のシンポジウムの報告があった（資料2）。

③ 第41回関東・甲信越支部学術大会進捗状況

萩原 芳幸 大会長より、興味深いプログラムが組めており、現在 仮登録含めて820名の登録であるが、1200名を目標としており、皆様の協力をお願いしたい旨、1月31日までに登録すると紙媒体のプログラムが届くこと、2月26・27日はプログラム順に配信がなされ、その後はオンデマンドとなる旨、報告された。

④ 第12回支部学術シンポジウム準備状況

渡沼 敏夫 大会長より、勝沼孝臣実行委員長のもと、8月7日に Web によるオンライン開催となる旨、報告があった。

⑤ 第42回関東・甲信越支部学術大会準備状況

栗田 浩 大会長より、樋口大輔に副大会長に就任頂き、2023年2月18・19日に松本市で開催することが報告された。

⑥ 支部ホームページ掲載の研修施設紹介について

廣安一彦 広報委員長より、支部ホームページの研修施設紹介の掲載に関して、未掲載ならびに修正が必要な施設は連絡をしてほしい旨、報告された。

⑦ その他 井汲憲治先生が挙手をされ、代議員会での報告事項に関してと、学会の今後に関しての発言があった。

8. 審議事項

① 令和4年度支部事業計画（案）について

築瀬 武史 支部長より、資料3をもとに事業計画案について、とくに、42回支部学術大会は信州インプラントネットワークとの併催を予定していることが説明され、全会一致で承認された。

② 令和4年度支部予算（案）について

樋口 大輔 財務委員長より、資料4をもとに予算案についての説明がなされ、賛成多数で承認された。

③ 次期支部選出代議員について

小森 規雄 選挙管理委員長より、資料 5 ならびに資料 6 をもとに説明がなされ、全会一致で承認された。

④ 次期理事選出方法について

小森 規雄 選挙管理委員長より説明され、全会一致で承認された。

嶋田淳先生より、開票時の立会人には報告書にサインをつけてほしい旨の発言があった。

⑤ 第 43 回支部学術大会大会長について

小倉 晋 学術委員長より、みなとみらいインプラントアカデミー・勝山英明先生を大会長に推薦され賛成多数で承認された。

⑥ 第 13 回支部学術シンポジウム大会長について

小倉 晋 学術委員長より、昭和大学・宗像源博先生が推薦され、賛成多数で承認された。

その他：矢島安朝先生、嶋田淳先生、井汲憲治先生、渡邊文彦先生、築瀬武史先生、宮崎隆先生より、学会のこれからと、専門医制度等に関する発言があった。

9. 監事講評：根岸 邦雄 監事ならびに覚本 嘉美 監事より、代議員会での報告事項・審議事項とその重要性に関して、手順を踏んで議論をすべきこと、ご指摘があった。

10. 閉会の辞：渡沼 敏夫 副支部長より、理事会でしっかりと審議されたことを代議員へご報告していくべきことを指摘され、閉会となった。